

I 類B（福祉A）

専 門 試 験

令和7年5月実施 職員採用選考

指示があるまで開いてはいけません。

注 意

- 1 問題は2題あります。2題のうちから1題を選択して解答してください。
- 2 解答時間は1時間です。
- 3 メモを要する場合は、この冊子の余白を利用してください。解答用紙は絶対に使ってはいけません。
- 4 解答にあたっては、解答用紙の表紙に記載された注意をよく読んでください。
- 5 この冊子は持ち帰ることができますが、解答用紙は絶対に持ち帰らないでください。

次の2題のうちから1題選択のこと

【問題1】

児童福祉法に関する次の問いに答えよ、

- (1) 「児童福祉法」第7条第1項に規定されている13種類の児童福祉施設を正式名称ですべて挙げよ。
 - (2) 上記施設の中で、令和6年4月1日施行により、新たに創設された施設名と、その設置・運営主体を挙げよ。
 - (3) 「児童福祉法」第36条から第44条の3までに児童福祉施設の設置目的が規定されている。(1)の施設から6施設を選び、それぞれの施設ごとに設置目的を説明せよ。なお、どの施設について説明しているかわかるように、説明にあたっては施設名をそれぞれ明記すること。
- なお、解答に当たっては、解答用紙に、(1)、(2)、(3)を明記すること。

【問題2】

「障害者の権利に関する条約（略称：障害者権利条約）」に関する次の問いに答えよ。

- (1) 障害者権利条約の目的、規定されている内容について、それぞれ答えよ。なお、規定されている内容は6つ答えること。
 - (2) 障害者権利条約を批准するために整備した国内法（成立または改正）を3つ挙げ、それぞれの法律の内容を簡潔に説明せよ。
 - (3) 「合理的配慮」について説明し、合理的配慮の提供の具体例を2つ挙げよ。ただし、具体例は「配慮を提供する障害の種別」「対象者の障壁」「具体的な配慮の内容」「配慮の効果」の4つの項目を記述すること。
- なお、解答に当たっては、解答用紙に(1)、(2)、(3)を明記すること。